

評価シート（年度評価）

名古屋市公会堂の管理運営状況

1 基本情報

<所管局:観光文化交流局>

指定管理者	KNS 共同事業体		
主な業務内容	名古屋市公会堂の管理		
評価対象期間	令和6年4月～令和7年3月	指定管理期間	平成30年4月～令和7年3月

2 評価結果

評価項目			評価区分	特記事項
1 施設利用	(1) 法令等の遵守	法令等を遵守しているか。	○	
	(2) 利用料金	利用料金は適切に管理されているか。	○	
2 職員体制	(1) 職員体制	職員の配置等体制及び研修が適切に保たれているか。	○	
3 維持管理	(1) 施設の維持管理	建物・設備が適切に維持管理されているか。	○	
	(2) 再委託業務	再委託した業務が適正に履行されているか。	○	
	(3) 備品等物品の管理	備品等物品が適切に管理されているか。	○	
4 サービス	(1) 利用実績	当初の計画通りの利用実績が達成されているか。	△	・大ホールの利用率は計画値に達している一方で、4階ホールの利用率が下がった。
	(2) 事業計画実施状況	提案した計画通り実施されているか。	○	
	(3) 提案事業	提案した計画通り実施されているか。	○	
	(4) 広報・PRの実施	各種媒体による情報提供が適切に実施されているか。	○	
	(5) 利用者満足度・苦情・要望の把握・対応	利用者の満足度、苦情・要望を受けて、迅速に対応できているか。	○	
5 経費	(1) 執行状況	経費が適切に管理されているか。	○	

【総合評価】

所管局のコメント・特記事項等
<p>夏休みの親子向けの事業としてリアル謎解きゲーム形式で施設を体験できる企画を実施した。館内の舞台機材の操作体験やホールの舞台上での歌唱体験を企画し、親子ともに満足度100%となった。公会堂の魅力を広く周知し、満足度の高い事業を展開した点が評価できる。</p> <p>また、令和6年度に導入したネーミングライツにおいては、ネーミングライツポンサーと良好な関係を築いており、協賛を得て、リーフレット「公会堂ヒストリー」を新愛称に対応した増補改訂版として発行した。</p>

# 施設の現状

## 公会堂

施設の現状							
施設概要							
市民文化の向上及び住民福祉の増進を図るため設置された施設です。具体的には大ホール、4階ホール等施設の貸出や、施設の魅力発信や文化振興のための主催事業を行っています。							
市の収支状況(千円) (6年度決算(見込)額)							
支出			収入				利用料金
指定管理料	その他	計	使用料	その他特定財源	一般財源	計	
71,510	2,200	73,710	0	12,971	60,739	73,710	133,453
特記事項							
管理運営指標の状況							
取組状況							
指標		単位	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	
利用率(大ホール)		%	61.7	81.9	88.7	89.5	
収支率		%	53.5	62.5	65.2	72.0	
特記事項							

※支出のうち「その他」欄は、経常修繕費等を記載